What we do is…

芝園かけはしプロジェクトとは

埼玉県川口市のＵＲ川口芝園団地で活動する学生ボランティアグループ。芝園団地には、人口の半分以上、2500人以上の外国籍の住民が暮らしています。文化や習慣の違いによって、近隣トラブルや相互不理解という問題が起きてしまいました。私たちは、地域の方々と二人三脚で、近隣トラブルを解消する〈問題緩和〉と相互理解を促す〈交流促進〉に取り組み、多文化・多世代の住民が共生する笑顔あふれる団地をつくることを目指しています。

問題緩和　芝園ガイド

団地の暮らしに役立つパンフレット「芝園ガイド」を制作しています。多文化・多世代の住民がお互いに安心して生活できるために、どのような情報が必要か、団地にお住まいの方々と一緒に考えながら、わかりやすく、読みたくなるパンフレットを目指しています。

交流促進　多文化交流クラブ

多文化・多世代の住民の交流イベント「多文化交流クラブ」を毎月開催しています。持ち寄りランチ会、住民が先生の語学教室、書道体験教室、科学実験など、大人から子どもまで楽しめるイベントを通して、多様な住民が話をしたり顔を合わせたりできることを目指しています。

Contact us !

homepage

facebook

芝園かけはしプロジェクト

芝園かけはし
プロジェクト

Since 2015～

What are we doing for?

活動意義

芝園団地には、異なる文化や言葉、世代の人々が暮らしています。この姿は、外国にルーツを持つ人、ご高齢の人が増えていく「将来の日本の縮図」と言えます。芝園団地での試行錯誤は、きっと将来の日本のいろいろな地域での取り組みのモデルにもなるはずです。学校の外に出てみて現場で考え実践した経験は学生にとって、かけがえのない経験になります。

学生にとってのオススメポイント

❶ 学びと活躍の機会

現場で考え活動した経験は、実践知になります。イベントやワークショップを開いたり、パンフレットをデザインしたり、メディアの対応をしたり、いろいろな人とコミュニケーションしたり…、自分の得意を活かしながら、活動することができます。

❷ 色々な人との出会い

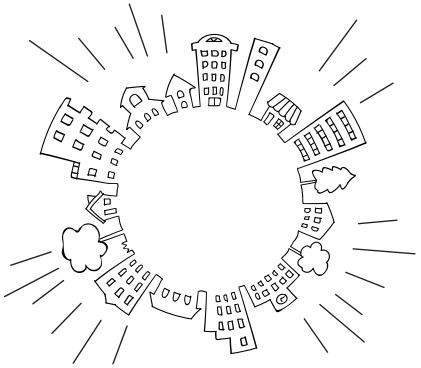
いろいろな国の方、おじいちゃん・おばあちゃんから小さな子どもまで、たくさんの方との交流があります。また、いろいろな学校、中学生から大学院生まで、さまざまな学生との出会いは、私たちの刺激になっています。

❸ 自分のペースで参加できる

ボランティアなので、参加したいときだけ参加をすることもできるし、がむしゃらに活動することもできます。また、助成金や基金を利用しているので、活動のためにお金はかかりません。

Our vision

「多文化・多世代が共生し、
笑顔あふれる団地をつくる」



私たちが大切にしていることは、人と人を繋ぐ「かけはし」となることです。相手を理解できる場があることで、「よくわからない人」は「安心できるご近所さん」になります。ときには、お互いに助け合えるような関係になれるかもしれません。私たちは、「かけはし」の可能性を信じ、地道で小さくても、人と人の関係を繋ぎ、育みながら、いつか、多文化・多世代の人々が共生する笑顔あふれるようになることを目指しています。

Our journey so far

主な活動履歴

2014年
10 / 11月
「芝園にぎわいフェスタ」に参加、学生が結集

2015年
2月
「芝園かけはしプロジェクト」発足

4月
落書き机直しプロジェクト

8月
芝園ふるさと祭りに初参加(毎年参加)、
七夕イベントを開催

11月
芝園サロン開始(毎月開催、2017年9月まで)

2016年
2月
多文化交流クラブ開始(毎月開催)

2018年
1月
芝園団地自治会が国際交流基金「地球市民賞」受賞

2018年6月
「芝園ガイド」配布開始

2019年
8月
新「芝園ガイド」制作ワークショップ開始

私たちは、こんなメンバーで活動しています。

20大学、4高校、1中学、計56人。新メンバーも募集しています！

埼玉大学(10人)、法政大学(6)、東京大学(4)、東京女子大学(4)、明治大学(4)、早稲田大学(4)、東京外国語大学(3)、京都大学(2)、横浜市立大学(2)、慶應義塾大学(1)、芝浦工業大学(1)、聖心女子大学(1)、千葉大学(1)、津田塾大学(1)、拓殖大学(1)、日本女子大学(1)、東洋大学(1)、獨協大学(1)、一橋大学(1)、明治学院大学(1)、学習院女子高校(1)、川口市立高校(1)、吉祥女子高校(1)、早稲田本庄高校(1)、海城中学(1)、ギャップイヤー(1)